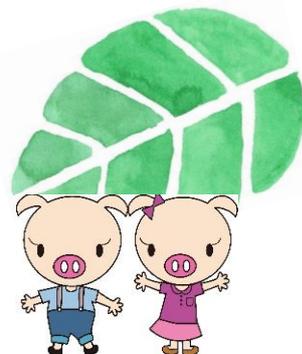


調布市地域包括支援センターちょうふの里

みまもっと便り



令和7年5月発行

「調布市地域包括支援センター」は調布市役所からの委託を受け、高齢者やそのご家族の相談・支援・調整を行い、住民の皆様と共に暮らしやすい地域を目指す機関です。年を重ねてもできる限り元気であるために介護予防の事業をご案内したり、病気になって生活に何らかのお困りごとが生じた時には、病院を始めとした地域の関係機関と連携して適切なサービスを受けられるようお手伝いしています。また、住民の皆様が「こんな取り組みがあると暮らしやすいのにな…」「地域の仲間とこんなことをやってみたい!」といった声にも耳を傾け、暮らしやすい地域づくりを応援します。

センター長より

主任ケアマネジャー



竹内 悦子

(主任介護支援専門員)

日頃より、ご理解、ご協力頂き、ありがとうございます。今年度もスタッフ一同、センター事業などに努めていきたいと思っています。即、解決!という事は難しいかもしれませんが、一歩ずつ前に…。足が止まっていたら、一緒に一歩が踏める「ひと押し」をよろしくお願いします。

ソフトな見守り ゆるやかな働きかけ

調布市見守りネットワーク事業 みまもっと

調布市では、高齢者や支援が必要な方が、地域で安心して暮らしていくために、見守りネットワーク事業(通称 みまもっと)を推進しています。心と体が弱っている時には声を上げにくいものです。皆様のお近くにお住まいの高齢者について、気がかりなことがありましたら、ご相談ください。

連絡先はこちらです

調布市地域包括支援センターちょうふの里

住所:調布市西町 290-5

電話:042-441-6655

サブセンター

住所:調布市上石原 2-11-3 1階

電話:042-444-5151



利用者アンケート 実施中

下記の QR コードを読み取るとアンケート画面が表示されます



職員紹介

各担当より今年度の目標をあげてみました。



主任ケアマネジャー



甲斐 知美 (主任介護支援専門員)

緑豊かなゲゲゲのまち調布が大好きです。皆さまと一緒に更に暮らしやすい街にしていきたいです。

認知症地域支援推進員



栗田 真由子 (社会福祉士・精神保健福祉士)

9月21日の「世界アルツハイマーデー」にちなみ、調布市は9月を「調布市認知症サポート月間」としました。「認知症になっても住みやすい街づくり」を皆さまと取り組んでいきたいと思っています。

権利擁護



上片野 麻美 (社会福祉士)

精神保健福祉士の学校へ入学しました。娘の受験とともに一緒に勉強頑張ります♪

権利擁護



岩崎 亜紀 (社会福祉士)

よりよいご対応ができるよう知識を深める一年にしたいと思います。また、モノづくりにチャレンジします！

介護予防



櫻村 亜実 (看護師)

今年は、私を見ると全速力で逃げる1歳の甥と9月に生まれる姪を振り向かせたいと思います。

みまもっと



米沢 久美子 (保健師)

「楽しい♪」が継続の要！ボディボードで波乗りを楽しみながら体幹を鍛えて、体力・筋力・持久力の向上を目指します！

ケアマネジャー



村田 純子 (介護支援専門員)

これからも学びながら「その方らしさ」を大切に頑張りたいと思います。プライベートでは今年は体力をつけていきたいです。

ケアマネジャー



杉立 和嘉子 (介護支援専門員)

4月から、ちょうふの里に仲間入りしました。みなさん、よろしくお願ひします。エリアのビューポイントを見つけていきたいです。

担当地域はこちらです



富士見町1丁目、2丁目1～10、13～23、3～4丁目

野水、西町、上石原、飛田給

下石原1丁目1～9、36～51、2丁目1～38、3丁目1～17、28～50

